

F-66
Takushi Fukada Presents



FOR ADULT ONLY!!
CONCEPT BY PARUPUNTE

F-66
Takushi Fukada Presents

FOR ADULT ONLY!!
CONCEPT BY PARUPUNTE









シッフ♡
この位で何を
甘えているのかしら？



はああ
ノ…ノ…ザ様…
ぼッ僕もう…



そッそんな事
言つても…
アッ

くあああッ
もッもう駄目だッ!!



もう限界なの？



このままでは
僕は…

お願いです
お許しください





よくも私の美しい顔に生臭い
精液をブチ撒けてくれたわね？

そ…そんなア…
ノーザ様がそうしろって
おっしゃったじゃ…

アラ？

私に口ごたえする
気なのかしら？



フフフ
そうよね？
私に口ごたえなんて
許される訳無いんだモノ



いえそんな事は
決して…



キュアペリーを虜にしていた
なんてアナタ達にしては
上出来よ♡

それじゃあ
小生意気な小娘達を
どうするか…

ちゃんと
お仕置きをして上げないと
いけないわね♡



随らた伝説



だッ駄目だよ姉さん…ッ!!
だって僕達姉弟なんだよッ!!
あぁッ

ハア

ハア

びちゃ



こんな事しちゃ
いけない…

ハア

ハア



口ではそんな事言っても
和希のオチンチンはもう
こんなに固くなってるじゃない

和希も本当はこうした
かったんでしょ?

びちゃ





和希にオマンコ
舐められるだけで
私イッちやいそうよ♡



はあん♡
和希♡もっとおく
もっとおねえちゃんのオマンコ
舐めてえ♡

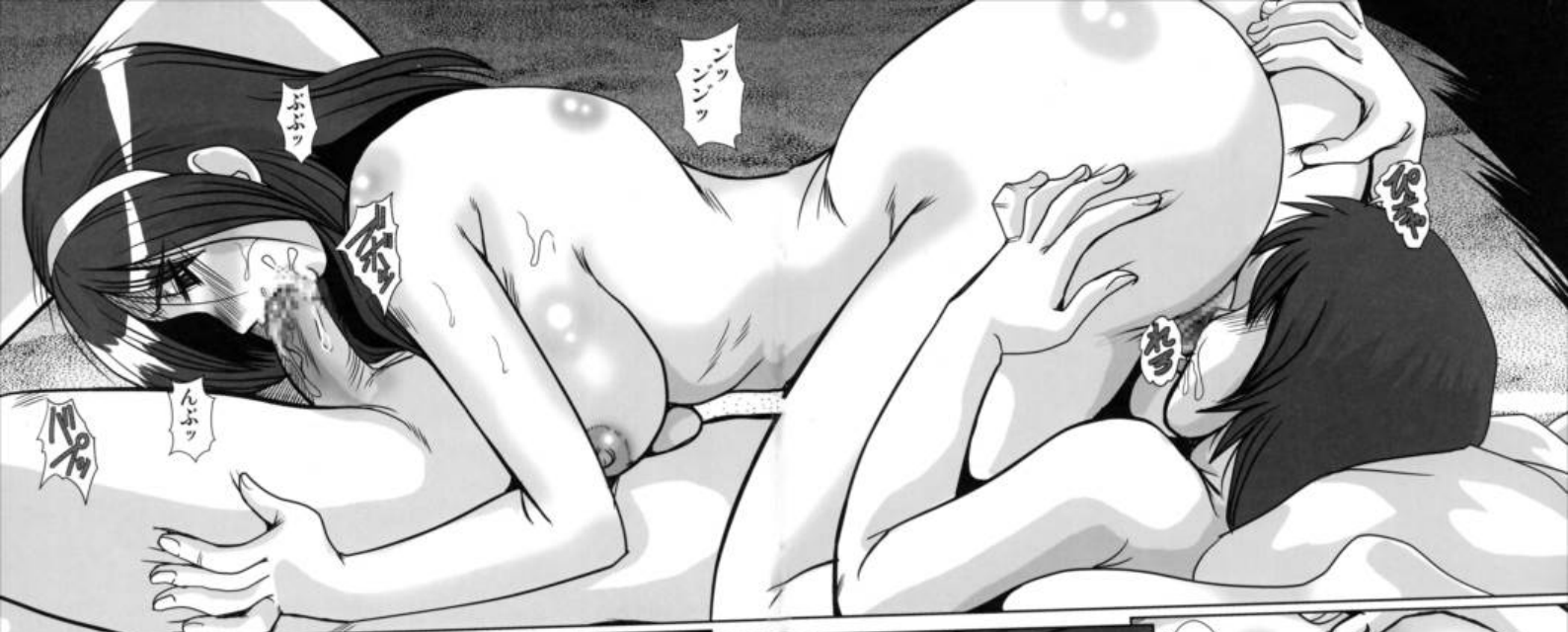


姉さんのオマンコ...
凄くいやらしい
匂いがするよ



はああっ

いやあん♡
そんな事言われたら
かんじちゃうわ♡



姉さんのオマンコから
いやらしいお汁が
どんどん溢れてきてるよ

うわあ





ハア

ハア

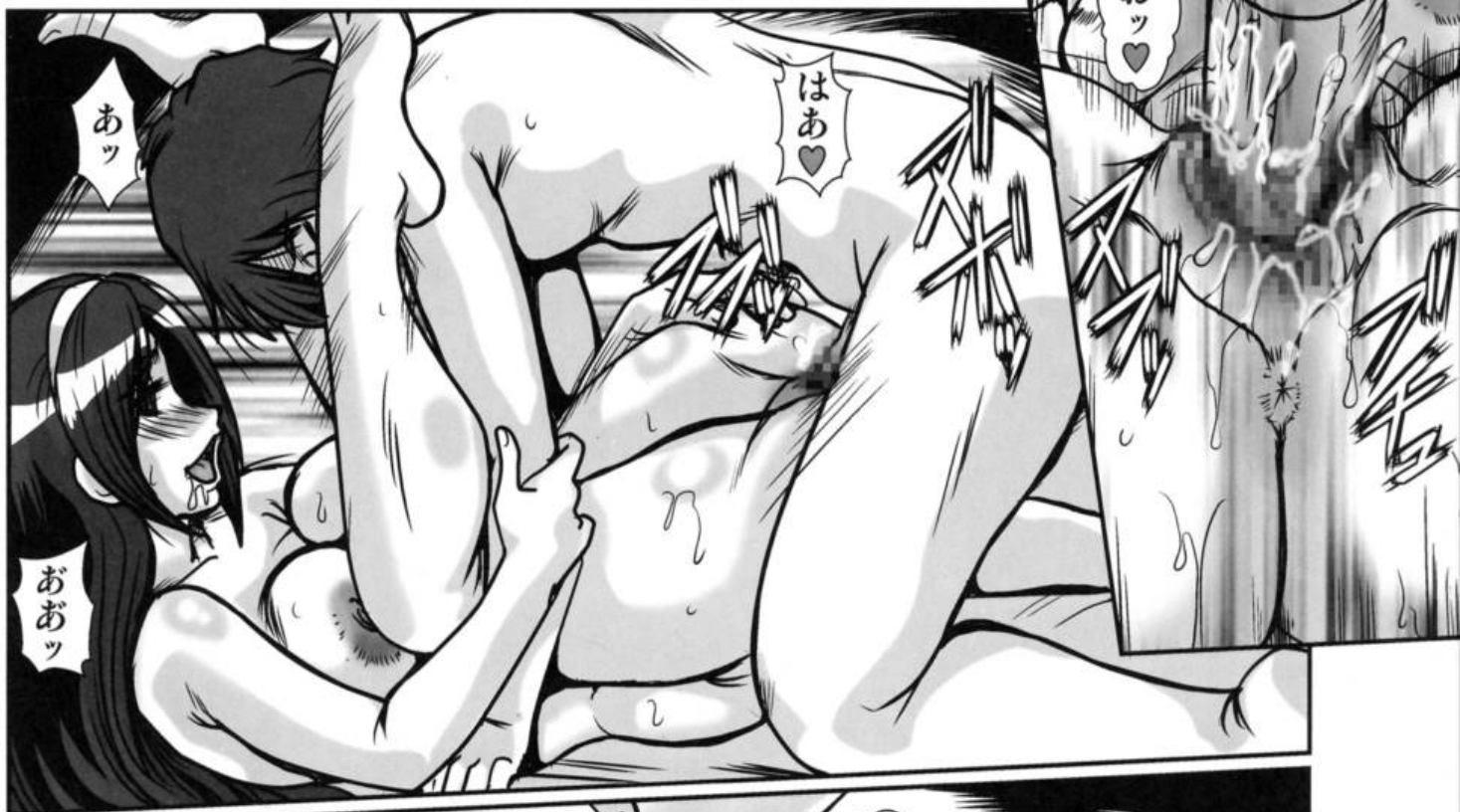
和希来てえ
今度はお姉ちゃんの
オマンコの中へ...

ハア

姉さん...

ハア♡

ぬいぽ



あッ

はあ

んおッ

おあッ

んは

はああ

そッそりや
私ッ完璧だもん♡

ねッ姉さんのオマンコの褰が
僕のチンポに絡み付いて
とっても気持ちいいよ

ハッ

ハッ



ラビリンスの
アジトの場所が?

え?



ん...



分かったわ...



ん...

ん...



行かなくちゃ...

姉さん?



え?



ミキタン直ぐに
来るって♡

よかった♡



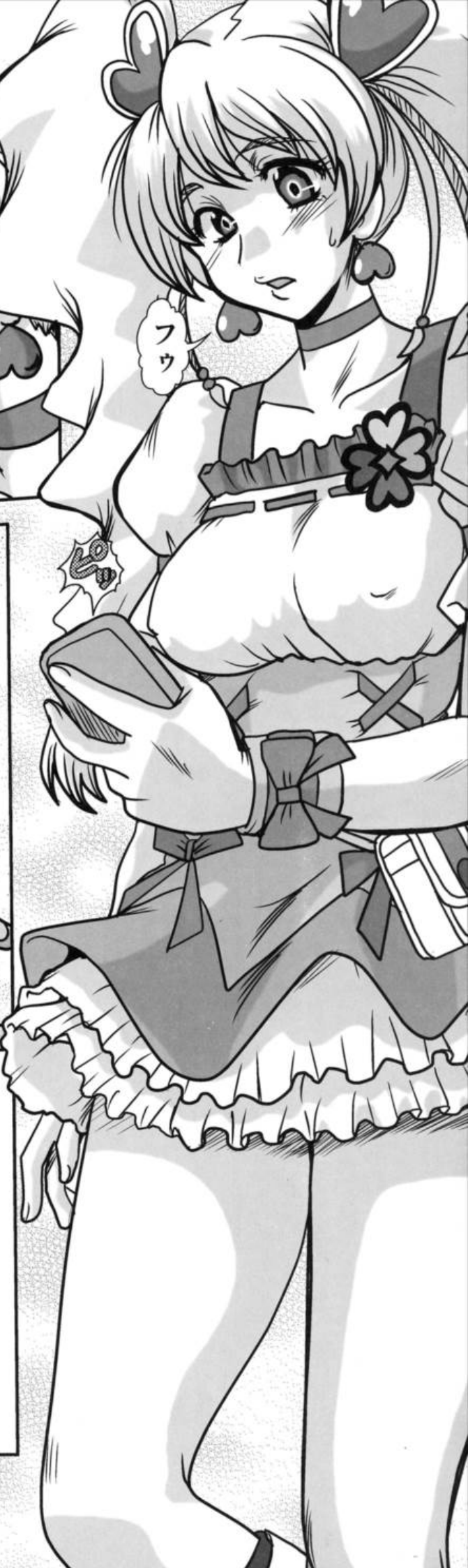
でも…

最近の美希ちゃん何か
様子が変だと思わない？
ダンスレッスンもよく休んでるし…



まさか…ね？

そう言えば私もこの前ミキタンが
よく知らないオジサン達と
ホテル街の方へ消えたの見たけど



フゥ

とっ



一体何がまさかね？
なのかしら？

え？



せつなは？



ミツミキタンツ!?

早ツ!!



せつなは先にラビリンスの
アジトに潜入してる筈だから
私達も早く…



キヤツ!!

え？





ミキタン…



何故…



もじもじ...

クスクス

この娘の場合は以前から
ちゃんと仕込んで
あつただけだね？

ホラ見えるでしょ？
可愛い顔してこんなに必死に
私の肉棒をほうばって♡

ミキタン...

本当に可愛い娘♡



ホラホラ♡
教えた通り喉の奥で私の
肉棒を扱くのよ

そうそういい娘ね♡

とても気持ちいいわよ

はあぁ
オチンチン
だいしゅきい♡

本当に可愛い娘♡

すぐにでも
イッちやいそうなくらい
いいわあ♡



そろそろ射精すわよッ
いい事ッ!?

んぶッ

んぶッ



一滴残さず
お飲みなさいッ!!

んぶッ!!



んぶッ

へはああ



んぶッ

んぶッ!!



何を言っても無駄よ

クスクス

この娘はもう私の肉棒の事しか考えられなくなってるんだから♡



酷い…
こんな事って…



ミキタン正気に戻って

はああ
オチンポオ♡



え？

あれを御覧なさい♡

それに…





はああ♡
もっもうだめえ
わッ私おかし
なっちやうく♡





そんな...

二人ともあんなに夢中になっちゃって



はッ♡

はああん♡



元々その趣味が有ったのかしら

ほッ



ひちゃ



はああ♡



祈里ちゃん私もガマンできないわ♡

ハア

ハア

せつなちゃん



はああん♡
すっ凄いイ♡
凄く感じちやう♡

感じてゐるのね♡
せつなちゃんのおマンコ
ヌルヌルになつてゐる♡



アンタ達その位じゃ
もの足りないだろ？

ニヤニヤ



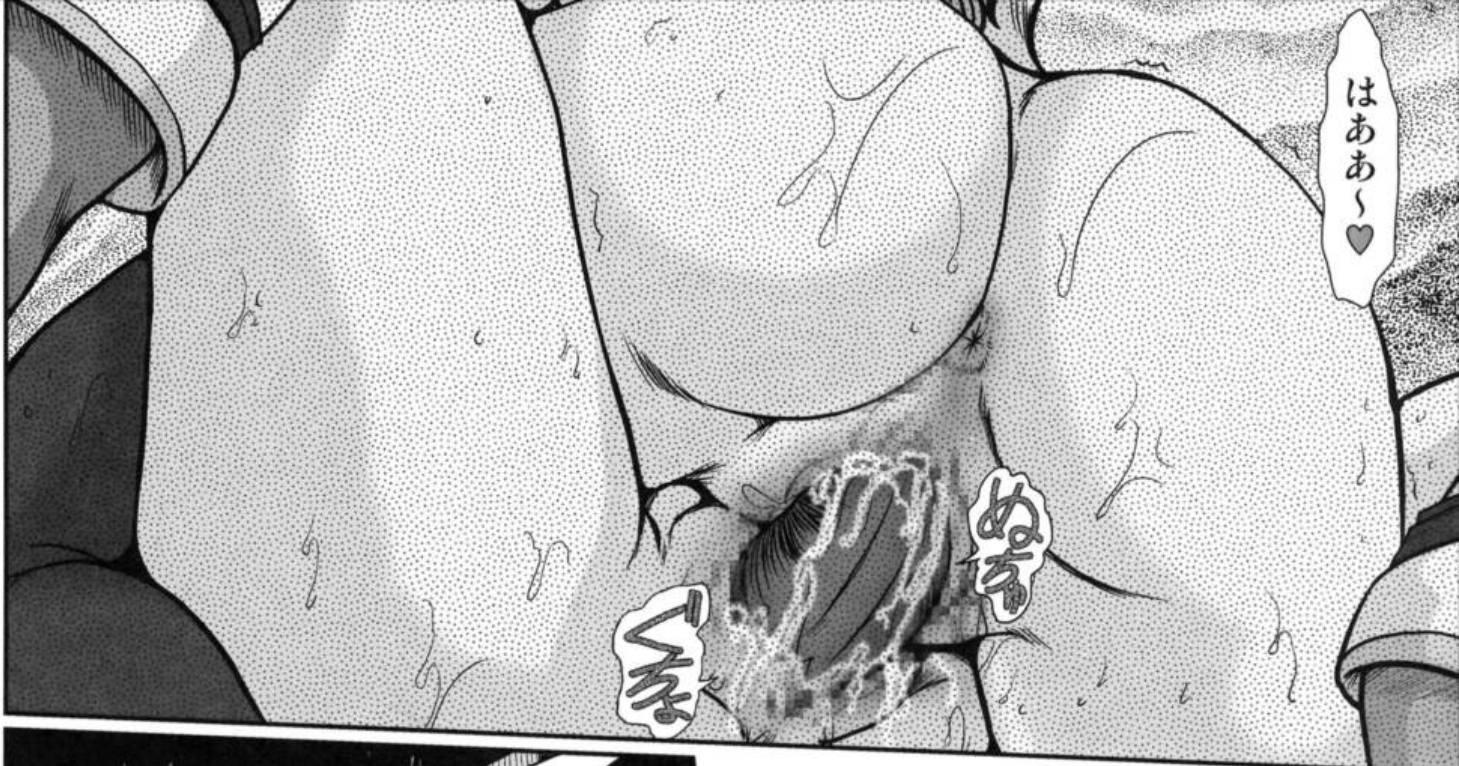
ホラよ

ドサッ



それを使つてみなよ
もっと良くなる筈だぜ

...





キヤツ!!

ひッ!!

オバアッ

オバアッ

アッ



はああッ!!



ウエスター...

イース:
二人で盛り上がっている
処悪いけどな



僕達も仲間に入れて
欲しいんだけどなア

あ...





そんな...



クスクス

アナタも直に
ああなってしまうのよ♡



ウフフ♡



な...何を...?

もうそろそろ
いい頃かしら？



アナタの可愛いオツパイも
ピンク色になって
汗ばんできたわね...

そ...そんな事
無い...
ハア

感じてきた証拠よ♡



ハア
はああゝ
止めてえゝ

ピンクの乳首だって
もうこんなにコリコリに
勃たせてるじゃない♡



あッ

正直になりなさいよ

身体の自由が利かないでしょ？
でも大丈夫よ
直ぐに気持ちよくなるわ♡

嫌あゝ
止めてエゝ

ぬき

くち

ハア
いッー体私の身体に
何をしたの？

ハア

クスクス

アナタが意識を失っている間に
特別な実をアナタの胎内に入れて
おいてあげたのよ♡

その実がそろそろ胎内で
発芽している筈よ♡

ひいッ

ちよつとした刺激でも身体中に
電気が流れたみたい
になるでしょ？

ひッ!?



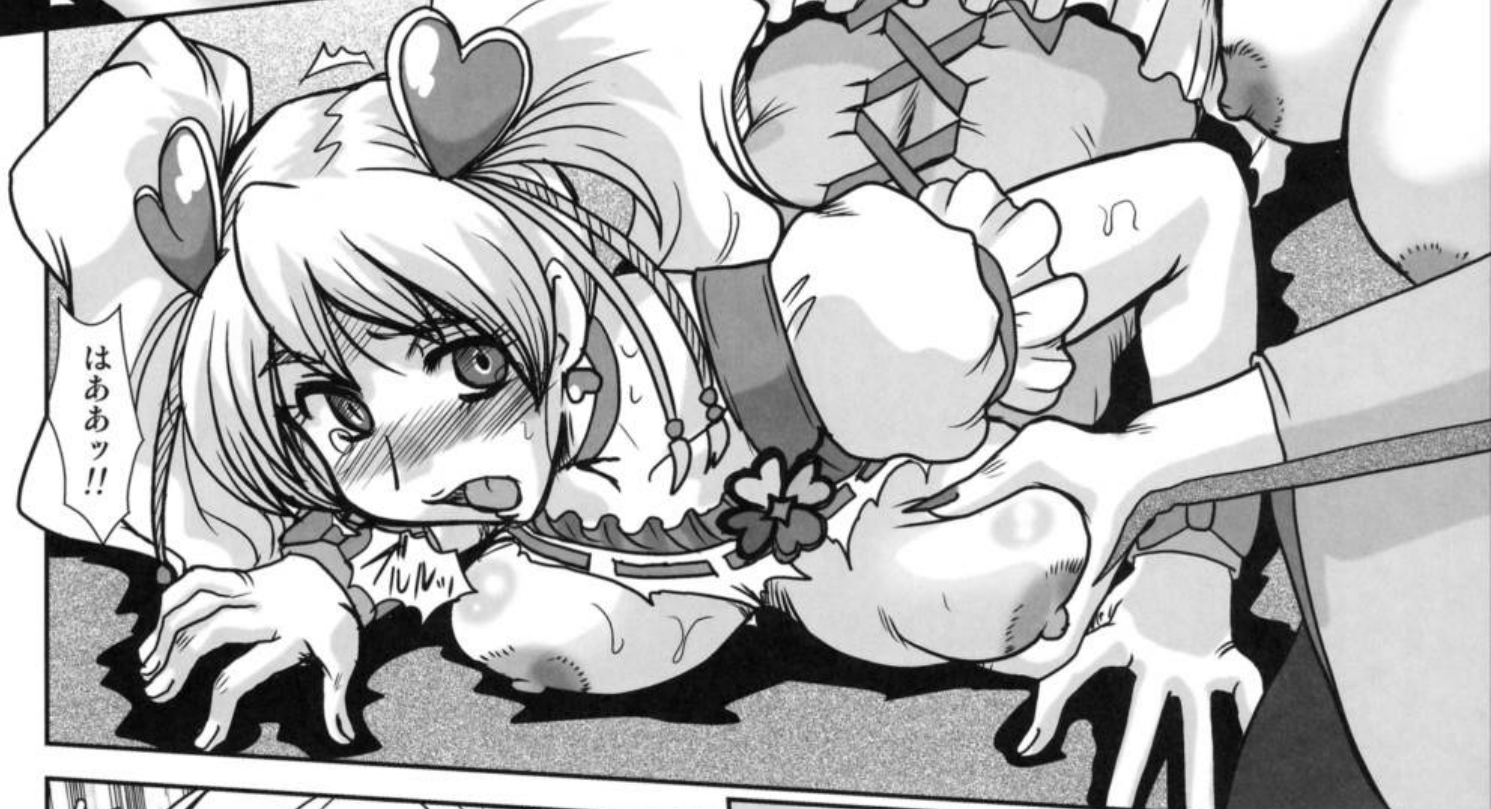
オマンコなんて
もうトロトロ
じゃやないの

アラアラ♡

ああッ

ぐわっ
ぐわっ
ぐわっ

びくっ



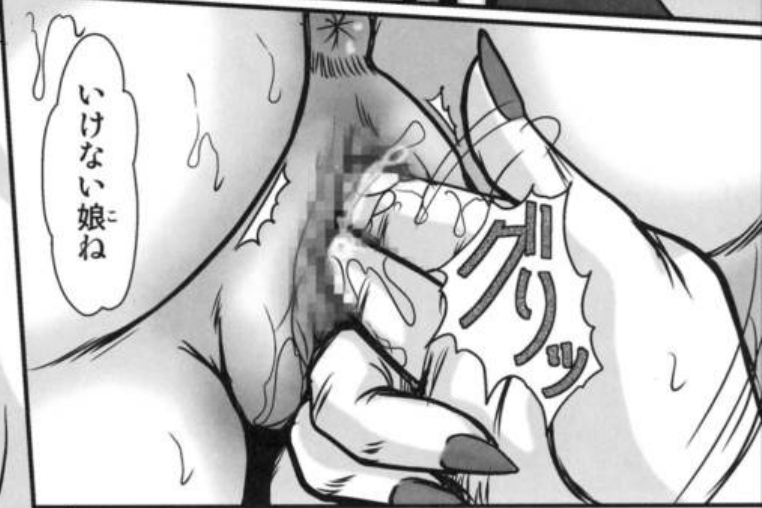
はああッ!!

びくっ



へああッ!!

びくっ



いけない娘ね

ぐわっ



駄目駄目
許してエツ!!

はああッ
イクイクッ!!



ラブ…





ノーザ様に着けて
頂いたのよ♡

ハア

ハア



ミキタン…

コレって
凄く気持ちいいのよ♡



そうね…

ハア

私もう
我慢出来ないのオ♡

ハア



そんな…

アナタもそろそろ
コレが欲しくてたまらなくな
なってるんじゃないかしら？



どお？このオチンチン♡

ハア

ハア

とっても素敵でしょ？



これってノーザの言って
特別な実の影響なのかしら…？

か…^{からだ}肉体の奥深くが
熱くて堪らない

ハア

ハア



ラブのお口って
とっても気持ちいいわあ♡

はああ♡



ミキタンの
オチンチン…



んんッ



ハア♡
ラブのお口で
ペロペロしゃぶられたら
私直ぐにでも射精ちやいそうよ♡
ハア♡

エッチな匂いで
頭がクラクラしちゃう

んはあ♡

んはあ♡

んはあ♡



んぶツ!!



ズルウ

えおおおおあ...



良かったわラブ...

でも私...まだまだ
もの足りないのオ♡



お願いよ...ラブの可愛い
オマンコに挿入させて頂だい♡



あッ♡

おおおおあ♡



こんなの挿入たら
私のオマンコ壊れちゃう!!

む…無理よ…
絶対無理ッ!!

ハア

ハア



そんな事
関係ないのよっ!!

ア

ア

ア



あ…

ホラ此処よ
ちゃんと挿入して御覧なさい



アッ

ウッ

ウッ

アアッ

はあアッ♡

ウッ

ウッ





嫌ツ!!

そんな事
止めてエツ!!!

あん♡



ひぐツ!!

んひツ!!



ああん
しゅこい♡

ラブったらオマンコ
キュンキュン
締め付けてるウ♡



だって
ノーザ様のオチンチンで
凄く気持ちいいんだから♡

大丈夫よ
ラブ♡

ヒギイッ!!

ズツツツ



んふう♡

あなたの尻穴
とっても素敵よ



へあッ!!

はおおッ!!
しッ死んじやうッ
死んだりやふうッ!!



ほああ

これなら素敵なお奴隷に
なれる事間違いないよ♡



良かったわねえ♡

んはあッ

ほああ♡

あ♡

あゝあゝあッ!!

ホラホラ前後の穴を
同時に犯されてはしたなく
イッてしまいなさいッ♡

駄目駄目駄目エッ

アッ

へあッ





はあああああ
あああああ

またイクツツ♡
イツちやうううツツ!!

ビクビク

ビク

ビク





このやっつて
人間界の男達に代わる代わる
フリキニアを犯さざるの様に
人間界に流してやれば...

うおッ
キュアビーちゃんの
腰ポテマンコ超気持ちいいよ

あぐッ♡

はアア♡

ああッ♡

はああ♡
オチンチンもっとお♡

伝説の戦士フリキニアとか呼ばれても
所詮は民の青い雌豚でしか無かったわね

ホラホラ
ペリーちゃんもビーちゃんに
負けないようにがんばって
マンコを締め付けなよ

んほッ♡
それを見た人間共もきつと絶望に
打ちひしがれる事でしょうね

邪魔なブリキムアも片付けられた上に
インフィニティを手に入れる事も
何の雑作も無い事よ



F-66



後記

えーとりあえず” F-66”いかがだったでしょうか？

前回” F-65” の続きです(実際は予定からはかなり脱線してしまってるんですけどね^^;)。

本来は” F-65”で今回分まで描くつもりだったんですが、いつもの悪い癖で同人誌でだと何やら勢いに任せてどんどんページ数が増えていってしまいました(苦笑)

同人誌だと何ページ以内にまとめると言った事が自分次第なんで調子に乗ってしまう訳です。

その割にはページ数に対して何やら内容の薄い本になってしまいました(T_T)

…え？なら内容の煮詰めとか作業の荒さを何とかしろですって？ごもっともですm(_ _)m
次こそはもっとしっかりしたいものです。

しかしそれでも今回も結構修羅場でしたこの後はお仕事もがんばらないと大変な事になってしまいますですよ(大汗)

ま、これも身から出た錆ということですが… (涙)

2009/11/28

深田
拓士



発行日 : 2009年12月31日

発行者 : 深田拓士

発行元 : ぱるぶんて

ブログ : <http://t-fkd.blog.eonet.jp>

印刷所 : マツモトコミックサービス